

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局	石狩
-----	----

北海道札幌手稲高等学校	全日制課程
-------------	-------

学科	普通科
----	-----

第1学年の 学 級 数	8
----------------	---

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		4～5		4～5
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4		5～6		5～6
	○発展現代文	2		2		0～2
	○発展古典	2		2		0～2
地理歴史	地理総合	2	2			2
	地理探究	3		4～5		0～5
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3		4～5		0～5
	世界史探究	3		4～5		0～5
	○近現代世界史	2		2		0～2
	○テーマごとの日本史	1		1		0～1
公民	公共	2		2		2
	倫理	2		2		0～2
	政治・経済	2		2		0～2
	○発展倫理	2		2		0～2
	○発展政経	2		2		0～2
	○発展経済	1		1		0～1
	○発展政治	1		1		0～1
	○ゼミナール政治・経済・法	2		2		0～2
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3		4		0～4
	数学A	2	3			3
	数学B	2		2		0～2
	数学C	2		3		0～3
	○数学探究A B	2		2		0～2
	○数学探究Ⅰ A	3		3		0～3
	○数学探究Ⅱ B	2～4		2～4		0～4
	○数学探究ⅡⅢ	2		2		0～2
理科	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2	2	0～4
	物理	4		4		0～4
	化学基礎	2	2	2		2～4
	化学	4		4		0～4
	生物基礎	2	2	2		2～4
	生物	4		4		0～4
	地学基礎	2		2	2	0～4
	地学	4		4		0～4
	○物理研究	2		2		0～2
	○化学研究	2		2		0～2
	○生物研究	2		2		0～2
保健体育	体育	7～8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○スポーツA	2		2		0～2
	○スポーツB	2		2		0～2
	○スポーツC	2		2		0～2

A 表

(裏面)

北海道札幌手稲高等学校 全日制課程

学科

普通科

芸 術	音 楽 I	2	2				0～2
	音 楽 II	2				2	0～2
	音 楽 III	2					
	美 術 I	2	2				0～2
	美 術 II	2		2		2	0～2
	美 術 III	2				2	
	工 芸 I	2	2				0～2
	工 芸 II	2					
	工 芸 III	2					
	書 道 I	2	2				0～2
	書 道 II	2				2	0～2
	書 道 III	2					
	素 描	2				2	0～2
	○鑑賞音楽	2				2	0～2
	○楽器演奏法基礎	4				4	0～4
	○美術表現	4				4	0～4
○生活の書	2				2	0～2	
○発展書道	4				4	0～4	
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	3				3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4			4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4		4
	論理・表現Ⅰ	2	3				3
	論理・表現Ⅱ	2			2		2
	論理・表現Ⅲ	2					
	○発展英語	2				2	0～2
	○英語探究	2			2		0～2
○時事英語	2			2		0～2	
家 庭	家庭基礎	2	2				2
	家庭総合	4					
情 報	情報Ⅰ	2			2		2
	情報Ⅱ	2			2		0～2
理 数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2～5					
各学科に共通する各教科・科目の計			31		40～62		71～93
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0	0	0
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0	0
総合的な探究の時間 (総合的な探究の時間)		3～6	1	1	1	3	
合 計			32	21～32	21～32	74～96	
特別 活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	
る そ の 他 の 事 項							
卒業までに修得 させる単位数			74～96 単位		卒業に必要な履修 と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学 期 の 区 分		○	1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの 単 位 修 得 の 認 定	○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単 位 時 間 の 弾 力 化		○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を(55)分×(6)時間で実施] いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()				
学校外における学修の単位認定		○	1 実施している (①・③) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法		○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備 考		1 公共は、選択の仕方により前期のみで履修する場合と、通年で履修する場合とに分かれる。 2 倫理及び政治・経済は、前期に公共を履修後に履修する。 3 数学Ⅲは数学Ⅱを履修後に、英語コミュニケーションⅢは英語コミュニケーションⅡを履修後に履修する。 4 物理基礎、地学基礎のうち、必ず1科目を履修する。 5 理科の「基礎を付さない科目」は「基礎を付した科目」を履修後に履修する。 6 芸術の「Ⅱを付した科目」は「Ⅰを付した科目」を履修後に履修する。 7 情報Ⅱは情報Ⅰを履修後に履修する。					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。